

令和8年8月25日

報道機関各位

青森空港管理事務所

令和8年度青森空港消火救難総合訓練を実施します

青森空港では、航空機事故が発生した際に、消火救難活動が速やかにかつ効率的に行われるために必要な内容を習熟することを目的として、標記訓練を下記のとおり実施しますので、取材方よりしくお願いいたします。

記

- 1 日時 令和8年9月2日（水）午前5時30分から6時30分まで
- 2 場所 青森空港エプロン内
- 3 内容 別紙計画書のとおり
- 4 受付場所 1番ゲート前（別添配置図のとおり）
- 5 受付時間 午前4時45分から5時15分まで
- 6 その他
 - （1）悪天候の場合は、訓練の一部又は全てを中止することがあります。
 - （2）制限区域内（空港エプロン）での取材に当たっては、青森空港制限区域臨時立入許可証の交付が必要となりますので、8月31日（月）12時までに別紙「制限区域立入希望者名簿」を提出してください。なお、当日の受付において、顔写真付き身分証明書（運転免許証等）により本人確認をさせていただきます。

報道機関用提供資料	
担当課	青森空港管理事務所 電気施設課
担当者	総括主幹（電気施設課長） 佐藤 洋平
電話番号	017-739-2083（直通）
所属長	青森空港管理事務所 所長 柴田 金吾

令和８年度 青森空港消火救難総合訓練実施計画

1 目的

この訓練は、青森空港内における航空機事故発生の際、消火救難活動が速やかにかつ効果的に実施されるために必要な内容を習熟することを目的とする。

2 実施予定日時及び場所

(1) 日時

令和８年９月２日（水）

０５時３０分から０６時３０分まで

(2) 場所

青森空港エプロン内

3 参加依頼機関

国土交通省東京航空局青森空港出張所
法務省仙台出入国在留管理局青森出張所
財務省函館税関青森税関支署青森空港出張所
厚生労働省仙台検疫所青森空港出張所
農林水産省動物検疫所北海道・東北支所函館空港出張所
農林水産省横浜植物防疫所塩釜支所弘前出張所
青森県警察本部（警備第二課、機動隊）
青森警察署（警備課、青森空港警備派出所）
青森県危機管理局消防保安課（防災航空センター）
青森地域広域事務組合消防本部
青森県医師会
青森県健康医療福祉部（医療薬務課）
県内医療機関（DMA T）
青森千代田株式会社（青森空港消防）
株式会社電路施設社（青森空港電源局舎）
A L S O K 青森株式会社（青森空港警備）
株式会社セノン
青森空港ビル株式会社
日本航空株式会社青森空港所
日本通運株式会社北東北総代理支店
株式会社フジドリームエアラインズ青森空港支店
株式会社鈴与エアポートサービス青森空港事業所
全日本空輸株式会社青森空港所
秋北航空サービス株式会社青森空港営業所
株式会社大韓航空青森支店
エバー航空 青森空港支店
弘済企業株式会社青森営業所
有限会社船水礦油販売
青森県県土整備部（港湾空港課）

4 参加目標人数

１２０名程度

5 事故想定内容

A B C D 航空 9 9 9 便が、0 6 側から着陸する際に左エンジンが爆発、機体を損傷しながら滑走路を逸脱し、滑走路南側の緑地帯（T－2 と T－3 の中間）で停止した。停止後に燃料漏れにより火災が発生した。

6 訓練の内容

(1) 緊急通報訓練

緊急配備機関の招集

警察・消防・県医師会等への連絡、通報

(2) 消火訓練

自治体消防車、空港消防車による航空機事故の消火（発煙筒による模擬消火訓練）

(3) 救難訓練

仮想事故機（中型バス）からの避難誘導

消防、警察による仮想事故機からの負傷者救出（重傷者5名程度）

DMA Tによる負傷者選別（トリアージ）

救急車による重傷者搬送（重傷者のうち1名搬送で訓練終了）

7 タイムスケジュール

	5時00分	5時30分	6時00分	6時30分
通常作業				
訓練準備				
緊急通報訓練				
消火訓練				
救難訓練				
講評				

8 その他

(1) 訓練の時間・内容等については、各機関との調整により変更する場合があります。

(2) 悪天候のときは訓練を中止します。（訓練前日16時までに連絡します。）

担当

青森空港管理事務所

電気施設課 佐藤貴仁

Email: takahito_sato@pref.aomori.lg.jp

TEL 017-739-2083 （直通）

FAX 017-739-2780

令和 8 年度青森空港消火救難総合訓練 取材要領

1 受付について

- (1) 受付時間 9月2日(水) 午前4時45分から5時15分まで
- (2) 受付場所 1番ゲート前(別添配置図参照)
- (3) その他 受付時から必ず社名入りの自社腕章を着用してください。
腕章は取材が終了し、制限区域の外に出るまで着用したままにしてください。

2 取材場所について

訓練の取材場所は立入制限区域内のため、受付時間終了後に職員が案内します。

3 取材・撮影時の注意事項について

- (1) 訓練中は、立入制限区域から外に出ることができません。
- (2) 制限区域内での訓練での取材・撮影に関しては、職員の指示を厳守し、許可された区域外に立ち入らないでください。

4 制限区域への立入許可について

- (1) 制限区域内(空港エプロン)での取材に当たっては、青森空港制限区域臨時立入許可証の交付が必要となりますので、8月31日(月)12時までに別紙「制限区域立入希望者名簿」を提出してください。
 - ・メール airport@pref.aomori.lg.jp
 - ・FAX 017-739-2780
- (2) 当日の受付において、顔写真付き身分証明書(運転免許証等)により本人確認をさせていただきますので、身分証明書を持参し、受付での提示をお願いします。

5 駐車について

- (1) 車両は、有料駐車場に駐車してください。なお、出庫の際は、有人精算所を通り、割引処理を行ってください。

青森空港 消火救難総合訓練 配置図(エプロン付近)

[報道機関の皆様]
駐車場は「有料駐車場」を
ご利用ください。

※「訓練参加者駐車場」及び
「職員駐車場」は使用しない
でください。

報道機関受付場所
(4:45～5:15)

受付後、係員が
制限区域内へ誘導します。

救難車両入場ゲート
(1番ゲート)

救護場所(エアテント)

トリアージ場所(エアテント)

訓練本部(テント)

報道機関
移動可能範囲

場周道路

平行誘導路

訓練参加者駐車場

訓練参加者駐車場

有料駐車場
(訓練時のみ4:00開場)

職員駐車場

空港消防車庫

航空局庁舎

空港ターミナルビル

貨物ターミナルビル

エプロン

消火車両入場ゲート
(6番ゲート)

場周道路

平行誘導路

消火訓練 場所

事故想定機
(中型バス)

(取付誘導路T-3)

至 浪岡

空港有料道路

至 青森

